

<b>本時のねらい</b>	4年1組の挨拶運動の盛り上がりについて、自分の立場を明確にして折れ線グラフを分析したり、分析した折れ線グラフを根拠にして考え作りシートをまとめたりすることを通して、折れ線グラフの特徴を踏まえて自分の考えを表現することができるようにする。
<b>評価規準</b>	4年生の挨拶運動の盛り上がりについて、折れ線グラフの特徴を踏まえて自分の考えを表現している。
<b>具体的な児童の姿</b>	「11月17日～20日の間の伸びが急激になっているから、盛り上がっているのではないか。」「1組は変化の幅が少ないから参加している人数が変わっていないから、盛り上がっていないのではないか。」「多くの人に参加している時があれば、参加している人が少ない時もあるから、どちらとも言えない。」などと考え作りシートに記述したり発言したりしている。

時間	児童の活動	指導○及び留意点・ ◎評価〈方法〉 ※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	1. 問題場面を把握し、めあてを立てる。	○挨拶運動への取組を確認し、本時のめあてを立てる。 ・挨拶運動の写真を掲示し、4年生の挨拶運動への取組の様子から頑張ってきたという思いを高める。  めあて：4年生の挨拶運動についてグラフをもとに分析しよう。	
10分	2. 折れ線グラフを分析し、本時の課題を立てる。	○折れ線グラフからわかったことを話し合うようにする。 ・4年生全員の統計が載った折れ線グラフを少しずつ提示し、児童が折れ線グラフの変化に注目できるようにする。 ・折れ線グラフをロイロノートで児童に送る。 ・ロイロノートで自由に自分の気付いたことや考えたことを書き込むことができるようにする。 ・全体でグラフについて気付いたことや考えたことを話し合う。  〈予想される児童の考え〉 ・かなりガタガタ（変化が激しい）なグラフ。 ・10月の方が多くの人々が挨拶運動に参加していた。 ・11月上旬は減少しているけれど、中旬から上昇している。  ※発言した児童に対し、「グラフのどこからそう思ったの?」と問いかけ、C児が折れ線グラフで注目するとよい部分について板書に位置づけていき、見通しを持てるようにする。 ・「4年1組の挨拶運動の変化はどうなっていると思う?」と問いかけ、全校と4年1組を比較したいという思いをもったら、本時の課題を設定する。  課題 折れ線グラフの変化を見て、4年1組の挨拶運動は盛り上がっていると言えるかな?	・ロイロノート ・挨拶運動の変化（折れ線グラフ）
10分	3. 課題に対する	○課題に対する自分の考えについて立場を明確にし、折れ線グラ	ロイロノ

<p>分</p> <p>15分</p>	<p>自分の考えをもつ。</p> <p>4. 課題に対する考えを交流する。</p>	<p>フを活用してまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノートのテキスト機能で、〈盛り上がっている〉〈盛り上がっていない〉〈どちらとも言えない〉の3つの立場に分かれて意思表示できるようにする。</li> <li>・児童にはグラフのどの部分を根拠にしているかわかるようにまとめるよう促す。</li> </ul> <p>※考えを持ってない児童やまとめ方に苦労している児童は自由に席を立ち、友達の様子を参考にしてよいことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来上がった考え作りシートを提出するようにする。</li> </ul> <p>○課題に対するそれぞれの考えを交流する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〈予想される児童の考え〉</p> <p><b>【盛り上がっている】の立場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月17日～20日の間の伸びが急激になっている。</li> <li>・11月10日から14、16、20日と伸びている。</li> <li>・全体的に浮き沈みが少ない。</li> <li>・11月と12月の下がり方を比べると、12月の方が変化は少ない。</li> </ul> <p><b>【盛り上がっていない】の立場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1組は変化の幅が少ないから参加している人数が変わっていない。</li> <li>・1組と全体の差が開いている。</li> <li>・10月と11月を比べると10月の方が高い位置で変化している。</li> </ul> <p><b>【どちらとも言えない】の立場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人が参加している時もあるれば、参加している人が少ない時もある。</li> </ul> </div> <p>・児童が発言する際に、「どう変わっているの？」と問い返すようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの立場ごとに発言を板書に整理していく。</li> </ul> <p>◎4年1組の挨拶運動の盛り上がりについて、折れ線グラフの特徴を踏まえて自分の考えを表現している。</p> <p style="text-align: right;">〈発言分析・記述分析〉</p>	<p>ート（考え作りシート）</p>
---------------------	---	---	--------------------

まとめ  
折れ線グラフの変化に着目すると、4年1組の挨拶運動が盛り上がっているかどうか伝えることができる。

<p>5分</p>	<p>5. 本時の学習を振り返る。</p>	<p>○本時の学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分たちの挨拶運動の状況を分析して気付いたことや思ったこと」についての振り返りを、ノートまたはタブレットに書き、提出するようにする。</li> <li>・振り返りを交流する。</li> </ul>	
-----------	-----------------------	--	--